

ハウスガードシステムモデルハウス 壁内結露試験概要

■ 研究概要

「製材活用型高品質木造住宅構法の開発:壁内結露確認法の研究」

関東学院大学教授中島正夫先生と株式会社コシイプレザービングとの委託研究

■ 研究内容

国産製材品を積極的に活用したうえで、高耐久・高品質な性能を有する新たな木造軸組構法の開発に関連する壁内結露確認法の研究。

■ 測定

① 測定箇所

条件が過酷な北側とし、台所外壁、床下、および小屋裏

② 測定項目

1) 含水率

- ・ 土台2箇所
- ・ 1F柱2箇所 (FL+100mmおよび+1500mmの各高さに)
- ・ 小屋裏2箇所 (断熱材の上と下)

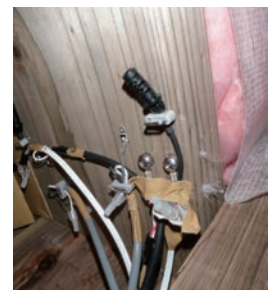
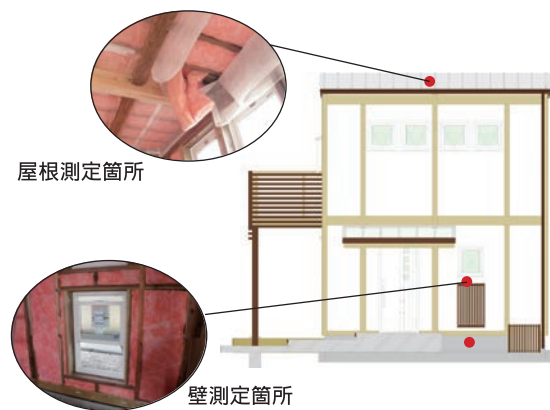
2) 温湿度

- ・ 台所床下2箇所 (土間コン仕上げ面+200mm)
- ・ 1F柱2箇所 (FL+1500mmの各高さに)
- ・ 室内1箇所 (台所天井面から300mm下がった空中)
- ・ 屋外1箇所 (エントランス軒下直下)
- ・ 小屋裏2箇所 (断熱材の上と下)

3) 表面結露

- ・ 1F柱2箇所 (FL+100mmおよび+1500mmの各高さに)
- ・ ダイライトの両表面1箇所 (FL+100mm高さ)
- ・ 石こうボード壁内面1箇所 (FL+100mm高さ)
- ・ 室内ビニルクロス表面1箇所 (FL+100mm高さ)
- ・ 小屋裏2箇所 (断熱材の上と下)

尚、測定インターバルは温湿度、含水率、結露ともに1時間毎設定。



屋根測定箇所



壁内柱測定



壁内土台測定